

クールくらしきアクションプランの改正に伴う 倉敷市第三次環境基本計画目標値の再設定について

令和5年8月に「倉敷市地球温暖化対策実行計画《区域施策編》」（クールくらしきアクションプラン・以下「プラン」という。）を改定したことに伴い、倉敷市第三次環境基本計画に掲げた目標値の一部について再設定するものです。

1 現状と再設定案（倉敷市第三次環境基本計画 P.32 を一部抜粋）

※以降の和暦表示は全て「年度末」とします

<環境指標と「めざそう値」（目標値）>

環境指標	現状値 (R元)	5年後めざそう値 (R7)	10年後めざそう値 (R12)	今回の再設定値 (R12)
市全体から排出される温室効果ガスの削減割合 <総合計画指標> (H25年度 34,519千t-CO ₂ 比)	5.0%削減 (H29)	8.3%削減 (※)	11.6%削減 (※)	23.2%削減 (R9時点)
産業部門での年間温室効果ガス排出量	26,401千t-CO ₂ (H29)	26,208千t-CO ₂ (※)	26,043千t-CO ₂ (※)	21,761千t-CO ₂ (R9時点)
世帯当たりの年間温室効果ガス排出量 <総合計画指標>	5,037kg-CO ₂ (H29)	4,300kg-CO ₂ (※)	3,800kg-CO ₂ (※)	2,828kg-CO ₂ (R9時点)
太陽光発電システムの導入件数(10kW未満) <総合計画指標>	18,642件	25,000件	30,000件	31,410件 (R7:25,418件)

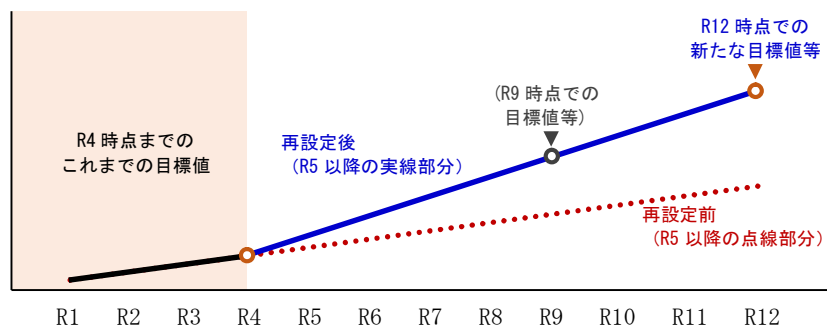
(注) 現状値欄に(H29)がある数値については、令和元年の数値が未公表のため、最新の数値(平成29年度)を掲載しています。
また、上記(※)があるめざそう値については、今後、国と県の動向を見ながら、再設定します。

2 再設定の考え方

- ① プラン改定年度以前の各指標はそのままとします。
- ② 10年後めざそう値は、改定後のプランで示されたR12の「目標値」または「算出根拠」から導かれた数値を引用し、R4目標値と10年後めざそう値まで毎年度同じペースで推移するものとします。

※目標値の一部は、当該年度の実績が3年後にならないと確定しないため、10年後めざそう値にはR12の3年前であるR9の数値を用います。

【イメージ図】



《参考》プランにおける目標値

環境指標	改定前 (R12)	改定後	
		(R12)	(R9時点)
市全体から排出される温室効果ガスの削減割合	11.6%削減	33.9%削減	23.2%削減
産業部門での年間温室効果ガス排出量	26,401千t-CO ₂	19,049千t-CO ₂	21,761千t-CO ₂
世帯当たりの年間温室効果ガス排出量	5,037kg-CO ₂	1,944kg-CO ₂	2,828kg-CO ₂
太陽光発電システムの導入件数(10kW未満)	30,000件	31,410件	—